

# 平成29年12月期 決算公告

平成30年3月29日

大阪府大阪市中央区農人橋一丁目1番22号  
ナチュラム・イーコマース株式会社  
代表取締役 堀田 守

## 貸借対照表

(平成29年12月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>1,313,742</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>1,107,906</b>
現 金 及 び 預 金	190,595	買 掛 金	483,053
売 掛 金	492,893	短 期 借 入 金	450,000
商 品	591,394	未 払 金	118,553
前 渡 金	18,740	未 払 給 与	9,032
前 払 費 用	14,402	未 払 法 人 税 等	420
そ の 他	5,716	未 払 消 費 税 等	7,230
<b>固 定 資 産</b>	<b>36,938</b>	賞 与 引 当 金	4,314
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>1,490</b>	ポ イ ン ト 引 当 金	29,875
工 具 器 具 及 び 備 品	1,490	そ の 他	5,425
車 両	0	<b>負 債 合 計</b>	<b>1,107,906</b>
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>11,217</b>	<b>純 資 産 の 部</b>	
ソ フ ト ウ ェ ア	266	<b>株 主 資 本</b>	<b>242,774</b>
商 標 権	96	<b>資 本 金</b>	<b>100,000</b>
ソ フ ト ウ ェ ア 仮 勘 定	10,854	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>142,774</b>
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>	<b>24,230</b>	そ の 他 利 益 剰 余 金	142,774
差 入 保 証 金	24,219	繰 越 利 益 剰 余 金	142,774
長 期 前 払 費 用	11	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>242,774</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>1,350,681</b>	<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	<b>1,350,681</b>

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### たな卸資産

##### a 商品

先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。

##### b 貯蔵品

最終仕入原価法によっております。

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

定率法によっております。

主な耐用年数は次の通りであります。

車両	2年
工具器具及び備品	4～8年

#### (2) 無形固定資産

定額法によっております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

### 3. 引当金の計上基準

#### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### (2) 賞与引当金

従業員の業績年俸（賞与）の支給に備えるために、支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。

#### (3) ポイント引当金

将来の販売時に使用されると見込まれるポイントに対して、平均使用実績率を計算し、これを当事業年度の末日現在において、発生しているポイントに乗じて金額を計上しております。

### 4. その他計算書類作成の為の重要な事項

#### 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

### その他の注記

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。